観光文スポ・県土・交通常任委員会

◎　開催日時　　令和８年 10 月８日（木）　９時 59 分～13 時 53 分

◎　開催場所　　第二委員会室

◎　説 明 員　　県土整備部長、交通まちづくり部長および関係職員

◎　議事の概要

【県土整備部所管分】

１　付託案件

（１）議第 115 号　令和８年度滋賀県一般会計補正予算（第６号）のうち県土整備部所管部分

［結果］　全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

（２）議第 133 号　財産の取得につき議決を求めることについて

［結果］　全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

（３）議第 143 号　筆界確認等請求事件の和解につき議決を求めることについて

［結果］　全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

２　所管事項調査

（１）報第 18 号　滋賀県流域治水に関する施策の実施状況について

（２）（仮称）滋賀インフラビジョンの策定について

委員からは、建設業界をはじめ様々な団体と災害時の協定を締結しているが、発災時に協定が有効に機能するよう、平時から訓練等を通じた官民連携を進めることが重要であり、こうした視点を踏まえてビジョンを策定いただきたい、といった意見が出された。

（３）（仮称）滋賀県インフラＤＸアクションプランの策定について（骨子案）

委員からは、単なるＩＣＴ化やオンライン化にとどまらず、新たな価値を創出するＤＸの推進まで踏み込んでいただきたい、労働力不足の解消に向け、県と市町が連携して取り組んでいただきたい、といった意見が出された。

（４）滋賀県道路脱炭素化推進計画(案）について

委員からは、国の道路事業では、県北部の積雪が多い地域の交差点にコンクリート舗装が採用されていると聞いており、県の道路事業においても導入を検討いただきたい、といった意見が出された。

（５）第３次滋賀県自転車活用推進計画（骨子案）について

委員からは、警察と連携して情報共有や調査を行い、交通ルールの遵守に向けた対策を進めていただきたい、ビワイチは琵琶湖一周だけでなく、各市町を巡る周遊も含むものであり、観光に加え、健康や環境など様々な観点から施策を展開していただきたい、青切符制度の導入も踏まえ、自転車のより安全で有効な活用につながる取組を進めていただきたい、といった意見が出された。

３　一般所管事項調査

【交通まちづくり部所管分】

４　付託案件

（１） 議第 115 号　令和８年度滋賀県一般会計補正予算（第６号）のうち交通まちづくり部所管部分

［結果］　全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

（２） 議第 123 号　ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例の一部を改正する条例案

［結果］　全員一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

５　所管事項調査

（１）滋賀地域交通計画に基づく取組について

委員からは、利便性の向上にはさらなる費用が必要となることから、その財源を確保するための選択肢を示すなど、財源や税制に踏み込んだ議論を進めていただきたい、といった意見が出された。

（２）次期「滋賀県住生活基本計画」骨子案について

委員からは、空き家対策は市町が中心的な役割を担っていることから、市町の条例との整合性を整理するとともに、市町との連携を一層進めていただきたい、ＺＥＨや住宅の高断熱化のさらなる推進に向け、県独自の断熱基準の設定を検討していただきたい、といった意見が出された。

６　一般所管事項調査

７　委員長報告

委員長に一任された。





委員会で配付された資料

資料1-1令和8年度9月補正予算案主な事業概要（県土整備部）

資料1-2令和8年度9月補正予算債務負担行為に係る施工箇所等

資料2_財産の取得について（ロータリ除雪車）

資料3_筆界確認等請求事件の和解について

資料4_【概要版】滋賀県流域治水に関する施策の実施状況（R7）

資料5_（仮称）滋賀インフラビジョンの策定について

資料6_（仮称）滋賀県インフラＤＸアクションプランの策定について（骨子案）

資料7-1_滋賀県道路脱炭素化推進計画(案)について

資料7-2_滋賀県道路脱炭素化推進計画(案)意見照会結果について

資料7-3_滋賀県道路脱炭素化推進計画(案)【概要版】

資料7-4_滋賀県道路脱炭素化推進計画(案)

資料8_第3次自転車活用推進計画（骨子案）について

資料9_令和8年度9月補正予算に関する説明書

資料10_ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例の一部を改正する条例案について

資料11_滋賀地域交通計画に基づく取組について

資料12_次期「滋賀県住生活基本計画」骨子案について